

やまぼうし

社会福祉法人 市島福祉会
認定こども園 いちじまこども園

〒669-4321
兵庫県丹波市市島町上垣138-1
() 0795-85-2330
(fax) 0795-85-2335
http://www.ichijima-kodomoen.com



い きょう
ち からいっぱい
じ ぶんらしく
ま っすぐに



毎日の給食美味しいな-!



子ども達が毎日楽しみにしている給食の時間!! 給食時間が近づいてくると調理室からとってもいい匂いがしてきます。「今日は何かな?」と楽しみに、ランチルームに向かう子ども達の姿が見られます。

【0、1、2歳児の様子】 *各部屋で食事をしています。

モグモグして食べているよ!



スプーンを使っているよ!



お友達と食べると美味しいね!



お皿を持って食べているよ!



*安心した雰囲気の中で食事ができるように環境を整えています。様々な食材に触れ、色々な味を知ったり、食べる事の楽しさが感じられるように配慮しています。スプーン、フォーク、お箸などそれぞれの発達年齢にあった食事の仕方をしています。

【ランチルーム】 (3、4、5歳児の様子)

異年齢のお友達と一緒に食べています。



いただきまーす!



今日も美味しそう!!



きれいなオルゴールの音を聴きながら食事をしています

*5歳児は自分達で配膳をしています。自分の食べられる量を考えて入れられるようになりました。

*畑で収穫できた野菜が、どのようなお料理になって出てくるかがわかるよう、その日に使われている食材を掲示したりして環境を整えています。また、食事のマナーも身につけられるように言葉がけをしています。

認定こども園いちじまこども園 平成27年度 在籍人数

クラス 月	きのこ組 0歳児	はっぱ組 1歳児	こえだ組 2歳児	どんぐり組 3歳児	くすみ組 4歳児	まつぼっくり組 5歳児	計
	12月	9	29	26	35	43	

地域別在籍人数

鴨庄	美和	吉見	地域外
35	60	57	18

子どもが幸せになれる地域とは



市島福祉会理事 福井 隆義

子どもが幸せになれる地域、すなわち、安全・安心な暮らしが出来、それプラス『いじめ・虐待』の無い集落こそが幸せになれる地域だと思います。

毎日のように『いじめ・虐待』で幼くして命が絶たれ、大変悲しい事件や事故が報道されています。このような悲惨な出来事の打開策として、こども園児や小学児童が元気で帰宅し、家庭内に両親や家族の誰もいなくても、当地域内で遊んでいれば、いつも誰かが見守ってもらえる地域作りが必要不可欠だと思います。

一昔前なら、子どもが多く高齢者が少なかったのですが、今は逆の展開で、子ども達の遊び声が地域内に聞こえてこないのが現状です。一方、高齢者のスポーツ交流やサークル活動は非常に活発で、年間いろんな行事に取り組んでおられます。健康やりハビリ目的でウォーキングに多くの方が取り組み、汗を流し頑張っておられます。その時間とエネルギーを子ども達の登下校時に併用して頂き「見守り隊」として活動して頂ければ、一石二鳥の効果が得られるのではないかと思います。子ども達も積極的に高齢者と交流する事、これこそが安全・安心な地域、子どもが幸せになれる地域だと思います。

倉橋惣三の言葉

「よい子どものために」

教育は育つものに対する信仰である。

信仰は如何なる時にも、

世界を明るくし、励まし、活気づける。

わたしたちが此の今日、

子どもらと共に笑い、

歌い、遊び得るのも、

此の信仰が与える光明によってである。

解説)

毎日の子育ては疲れることも多いですが、子どもの愛おしい姿を見て、言葉を聞いて、成長する姿を感じて、ふっと抱きしめたいなることではないでしょうか? だから、子育てってステキですね。

倉橋惣三 1882(1955)

「日本のフレール」あるいは「日本の幼児教育の父」と呼ばれる幼児教育学者。倉橋が展開した子どもの心に徹底的に寄り添い、子どもの遊びや自発性を重視した幼児教育論は、まさしく現代に通じるもの。誘導保育論が特に有名である。